地域の話題





リ遊びを楽しむ亀山小学校の子どもたち

地域の自然や歴史文化を、子どもたちの成長に役立てている

ふるさと学習

子どもをな

亀山校区からお便りが届きました。

みを進めています。 体で子どもたちを育てていく取り組 亀山小学校と連携し、地域全 山校区では、 地域の皆さんが

牛の樹山に親しむ

となる傾斜地は、「牛の樹山を愛す きは、まず、PTAの役員さんが松 里山・牛の樹山があります。小学校 れを行っています。スキーを行うと る会」の方たちが草刈りなどの手入 スキーを開催しています。スキー場 合学習の場となっています。 から近いこの山は、子どもたちの総 毎年1月には、学校行事で落ち葉 亀山校区には、 住民の憩いの場となっている 地域のシンボルで

> 花が咲いたり実がなったりする季節 行っています。苗木が大きくなり 会の協力で、卒業生による植樹を 落ち葉のゲレンデを作っています。 き、先生の指導でまん遍なく広げて の子どもたちが傾斜地まで運んで行 めふもとに運びます。それを高学年 してくれるよう願っています。 2月下旬には、牛の樹山を愛する かつて遊んだ牛の樹山を思い出 (枯れ松葉)を集

## 地域ゆかりの活動

を実施しています。伊勢神宮の「神 勢神宮に絹糸を奉献する「お糸船 亀山地区の神御衣御料所では、 の原料糸となる、赤引きの糸 伊

> 行っています。 ています。そして、絹糸を使って、は 紡いで絹糸を作る体験学習を実施し 納しています。そのゆかりで、 小学校では、 た〟を織る「機織クラブ」の活動も 蚕を育て、繭から糸を

味のある方は、ぜひ、お気軽にクラ います。他校区の方でも大歓迎。 ように、はた織り体験会を開催して の方に参加していただく機会となる すが、はたを織るまでの準備には、 の方たちがクラブ運営を担っていま ブ活動を見に来てください。 で、この活動の楽しさに触れ、多く くの協力者が必要となります。 相当の手間と時間がかかるため、 現在は、はた織り経験のある地域 そこ



4月21日本、5月19日本、5月26日本 6月30日木/午後1時30分~4時 場所・お問い合わせ 亀山小学校☎35局6210

(絹糸) を、「三河赤引糸」として奉